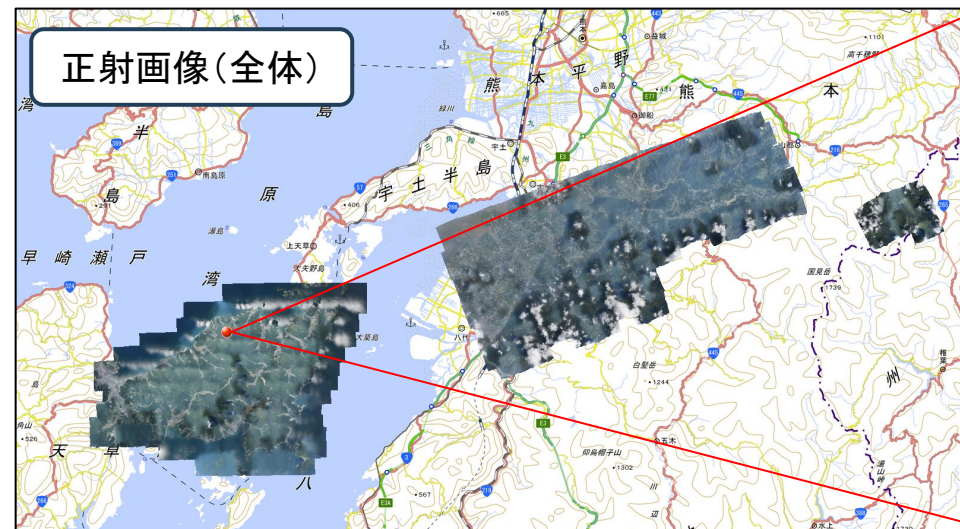


○ 令和7年8月6日からの大雨では、国土地理院が撮影した空中写真から、「斜面崩壊・土石流・堆積分布図」を作成して関係機関に提供するとともにホームページ上に公開しました。

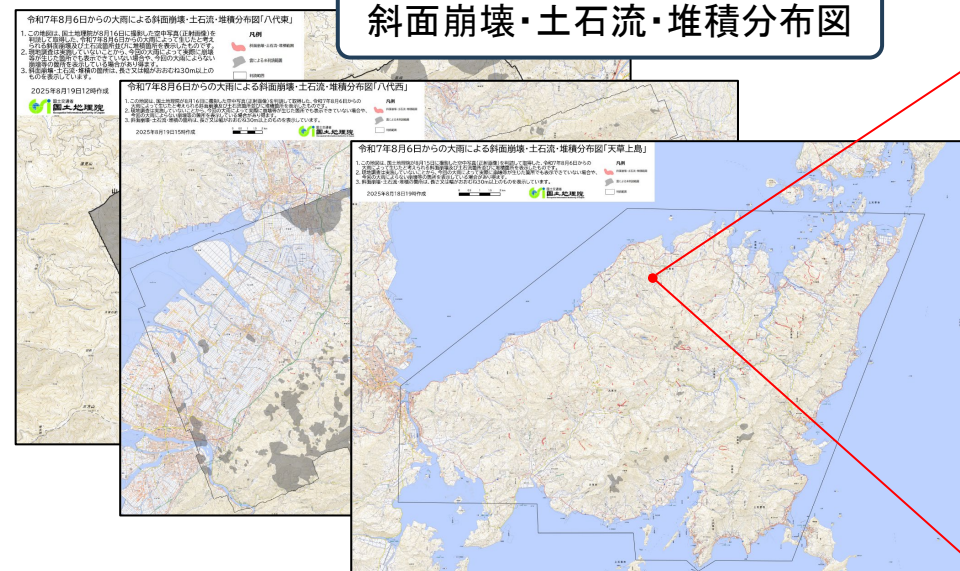
正射画像(全体)



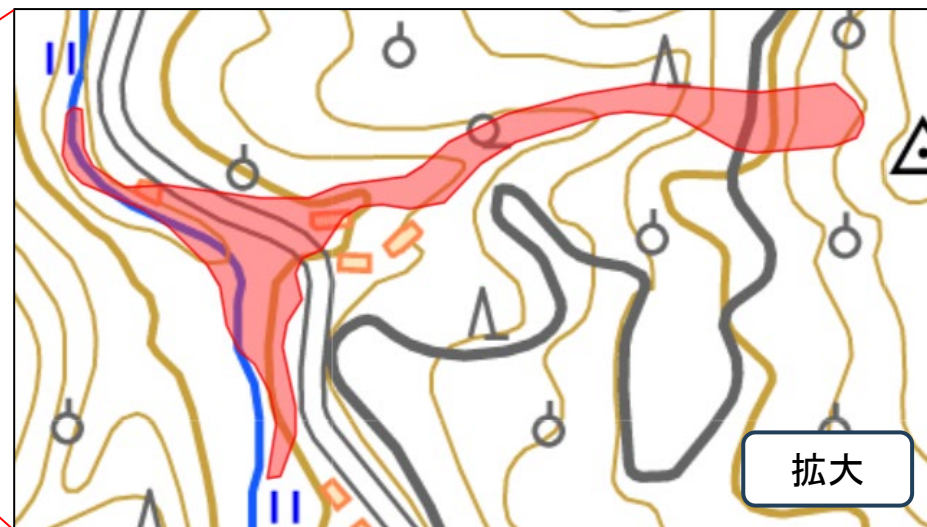
正射画像(拡大)



斜面崩壊・土石流・堆積分布図



拡大



自然災害伝承碑の取組（地図への掲載）

○ 過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑やモニュメントを「自然災害伝承碑」として地理院地図などへ掲載することにより、自然災害の教訓を地域のみなさまに適切にお伝えし、先人の教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指します。

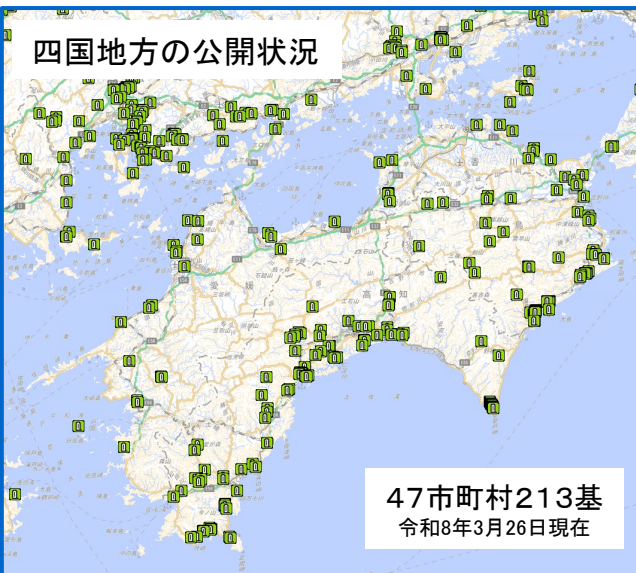
防災基本計画（令和6年6月一部修正）

第2編第1章第3節国民の防災活動の促進

4 災害教訓の伝承

国及び地方公共団体は、過去に起こった大規模災害の教訓や災害文化を確実に後世に伝えていくため、（略）広く一般の人々が閲覧できるように地図情報その他の方法により公開に努めるものとする。また、災害に関する石碑やモニュメント等の**自然災害伝承碑**が持つ意味を正しく後世に伝えていくよう務めるものとする。

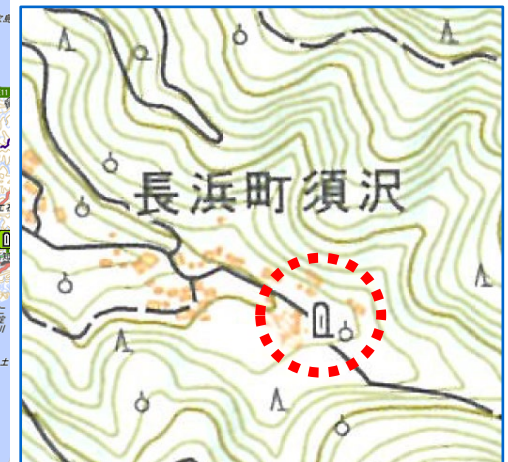
四国地方の公開状況



47市町村213基
令和8年3月26日現在



新刊行の紙地図に掲載



地理院地図

↓
「災害伝承・避難場所」

↓
「自然災害伝承碑」

↓
「災害区分」

↓
地図記号をクリック

↓
伝承碑画像をクリック

↓
碑名、災害名、伝承内容
などが表示されます



○ 自然災害伝承碑について、新たな碑の地理院地図などへの掲載に向けた普及啓発や、四国地方測量部のホームページで防災教育における活用事例の紹介を行いました。

●掲載に向けた協力依頼の発出(令和7年1月15日)

大洲市長 殿 大洲市 総務部危機管理課 御中 自然災害伝承碑の取組について 平素より国土地理院の業務に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。国土地理院では、令和元年6月から地方公共団体向けに「地理院地図^{※1}」において公開してまいりました。自然災害伝承碑は、過去に発生した自然災害の教訓を後世に伝えようとする先人たちの恒久的な功徳の表れであり、地理院地図等で公開することにより、災害教訓を地域の方々に伝えるとともに、防災意識の向上を図り、防災・減災に役立てられています。また、災害対策基本法に基づく防災	令和7年1月15日 国土交通省国土地理院長（公印省略） 自然災害伝承碑の取組について（協力依頼） 平素より国土地理院の業務につきまして御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。国土地理院では、令和元年6月から地方公共団体の皆様と連携して自然災害伝承碑をウェブ地図「地理院地図」において公開してまいりました。自然災害伝承碑は、過去に発生した自然災害の教訓を後世に伝えようとする先人たちが遺した恒久的な功徳の表れであり、地理院地図等で公開することにより、災害教訓を地域の方々に伝えるとともに、防災意識の向上を図り、防災・減災に役立てられています。また、災害対策基本法に基づく防災
--	--

●「令和7年度 四国防災トップセミナー」(令和8年1月21日開催)での普及啓発



●活用事例をホームページで紹介

【四国地方の自然災害伝承碑の活用事例】

- 高知県土佐清水地域の取組から



※全国の自然災害伝承碑の活用事例は、「[自然災害伝承碑の活用事例](#)」をご覧ください

【地方公共団体のホームページにおける活用事例(リンク先のウェブサイトは、国土地理院のウェブサイトではありません)】

- 愛媛県西予市「[報告書](#)」自然災害伝承碑の取組

【四国防災八十八話・普及啓発研究会との連携】

四国防災八十八話・普及啓発研究会は「～先人の教訓に学ぶ～四国防災八十八話(企画・発行:国土交通省四国地方整備局)」に記載されている四国の災害に関する国土地理院四国地方測量部では、自然災害伝承碑の取組、地理院地図、防災地理情報の活用に関して、同研究会への助言を行うなどの協力を進めています。下記リンクから外部のウェブサイトに移動します(リンク先のウェブサイトは、国土地理院のウェブサイトではありません)

- 四国防災八十八話倶楽部(四国防災八十八話・普及啓発研究会)
- 四国防災八十八話(徳島大学防災情報研究センター)
- 四国防災八十八話(愛媛大学防災情報研究センター)

【連携事例】イラストマップと地理院地図を活用した防災学習向け資料の検討

イラストマップ(四国防災八十八話マップ)と地理院地図を活用した防災学習向け資料の検討を行いました。

- イラストマップと地理院地図を活用した防災学習向け資料(PDF形式:4MB)



【連携事例】令和7年度 徳島県総合水防演習での防災クイズラリー



クイズラリーの取組

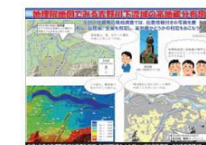


四国地方測量部の展示ブースを訪れた小学生

2025年5月18日に、愛媛県で開催された松山総合水防演習。この初めての取組で、小学生などの見学者を増やすことができました。下記URLのとおり四国防災八十八話・普及啓発研究会の四国地方測量部から外部のウェブサイトに移動します(リンク先のウェブサイトは、国土地理院のウェブサイトではありません)

- [R7.5/18 松山総合水防演習に参加してきました！\(四国防災八十八話\)](#)

【連携事例】吉野川上流・高地蔵等の現地調査



現地調査用資料の一部



現地調査風景 高地蔵の高さを測定しています

2024年9月11日に、徳島県の吉野川上流地域で、高地蔵(高台に建てられたお寺)の調査を行いました。この調査は、高地蔵の位置や高さなどを把握し、防災対策に活用するためです。下記リンクから外部のウェブサイトに移動します(リンク先のウェブサイトは、国土地理院のウェブサイトではありません)

- 移動・移動を繰り返した角浦流の高地蔵(東みよし町)
- 吉野川上流で最も高い観音堂の高地蔵(東みよし町)

「重ねるハザードマップ」のデータ更新

○ 国土交通省が運営するハザードマップポータルサイトの「重ねるハザードマップ」において、指定緊急避難場所データを更新しました。

指定緊急避難場所データを更新

市町村名	初回公開日	最終更新日
大洲市	2017/2/22	2025/12/11
伊予市	2017/2/22	2026/1/7
西予市	2017/2/22	2025/1/23
砥部町	2017/2/22	2025/10/9
内子町	2017/2/22	2025/12/19

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

ハザードマップポータルサイト

身のまわりの災害リスクを調べる

使い方 よくある質問 利用規約/オープンデータ配信▼

身のまわりの災害リスクを調べる

重ねるハザードマップ

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図と写真に自由に重ねて表示します。

地域のハザードマップを閲覧する

わがまちハザードマップ

市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップへリンクします。

住所から探す

住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べることができます

例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

現在地から探す

現在地から探す

新機能（災害リスク情報のテキスト表示）について

地図から探す

地図を見る

災害の種類から選ぶ

洪水 土砂災害 高潮 津波

都道府県

市区町村

ハザードマップの種類

この内容で閲覧

国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 (代表電話) 03-5253-8111

国土地理院 応用地理部 地理情報処理課 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番 (代表電話) 029-864-1111

Copyright (C) Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism of Japan.

サイトの新機能として、地点の災害リスク情報がわかりやすく表示できるようになりました。

